

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公表番号】特表2002-529163(P2002-529163A)

【公表日】平成14年9月10日(2002.9.10)

【出願番号】特願2000-580706(P2000-580706)

【国際特許分類】

A 6 3 B 45/00 (2006.01)

B 2 9 D 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 45/00 B

B 2 9 D 31/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ボールの製造方法であって、

- a) センターを形成する工程、
 - b) 複数のキャビティをもつ下型プレート、複数の対応するキャビティをもつ上型プレート、及び複数の対応する突出部をもつセンター型プレートを提供する工程、
 - c) エラストマー材料から複数の半球状コアカップを形成する工程であって、
 - i) 該下型プレートと該上型プレートの該キャビティに該エラストマー材料を入れる段階、
 - ii) 該上型プレートと該下型プレートの間該センター型プレートを置く段階、及び
 - iii) 該型プレートを圧縮して該下型プレートと上型プレートのキャビティ内に該カップを形成する段階であって、該エラストマー材料の温度を、該材料が柔軟になるように該材料の硬化活性化温度未満の第1温度まで上げる段階を含む段階、
- による、前記工程、
- d) 該上型プレートと下型プレートの間から該センター型プレートを取り出す工程、
 - e) 該センターを該上型プレート内の該カップに入れる工程、
 - f) 該上型プレート上に該下型プレートを置く工程、
 - g) 該センターの周りに該カップを結合してほぼ球状のコアを形成する工程、及び
 - h) 該コアの周りにカバーを成形する工程、
- を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】 該下型プレートを該センター型プレートと該上型プレートに結合する工程、

上型プレート上に該センター型プレートを重ねる工程、及び

該下型プレート上に該上型プレートと該センター型プレートを重ねる工程、を更に含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】 該下型プレートを提供する工程が、更に、該センター型プレートの対向面上に突出部を設ける段階を含む、請求項2記載の方法。

【請求項4】 該下型プレートを提供する工程が、更に、ほぼ同じサイズの突出部を設ける段階を含んでいる、請求項3記載の方法。

【請求項5】 該下型プレートを提供する工程が、更に、該センター型プレートに交

換可能に接続している突出部を設ける段階を含む、請求項2記載の方法。

【請求項6】 該下型プレートを結合する工程が、更に、

- a) 横の部分と第1縦スロットを画成する縦の部分をもつリンキングアームを有する該上型プレートを供給する段階、
 - b) 該スロットと整合したアパーチャを画成するリンキングアームを有する該下型プレートとセンター型プレートを提供する段階、
 - c) 該スロットと付随するアパーチャを貫通して第1ピンを配置する段階、
- を含む、請求項2記載の方法。

【請求項7】 該上型プレートを提供する工程が、更に、該縦の部分が第2縦スロットを画成している段階を含む、請求項6記載の方法。

【請求項8】 該結合する工程が、更に、該センター型プレートの該第2縦スロットと付随のアパーチャを貫通して第2ピンを挿入して該センター型プレートを該上型プレートに固定する段階を含む、請求項7記載の方法。

【請求項9】 該カップを結合する工程が、更に、該カップの温度を該硬化活性化温度より高い第2温度まで上げる段階を含む、請求項1記載の方法。

【請求項10】 ボールの製造方法であって、

- a) 液体センターをもつ内部層を形成することにより内部球を形成する工程、
 - b) 複数のキャビティをもつ下型プレート、複数の対応するキャビティをもつ上型プレート及び複数の対応する突出部をもつセンター型プレートを供給する工程、
 - c) エラストマー材料から複数の半球状コアカップを形成する工程であって、
 - i) 該下型プレートと該上型プレートの該キャビティに該エラストマー材料を入れる段階、
 - ii) 該上型プレートと該下型プレートの間で該センター型プレートを置く段階、及び
 - iii) 該型プレートを圧縮して該下型プレートキャビティと上型プレートキャビティ内に該カップを形成する段階、
- による、前記工程、
- d) 該上型プレートと下型プレートの間から該センター型を取り出す工程、
 - e) 該内部球を、該上型プレート内の該カップに入れる工程、
 - f) 該上型プレート上に該下型プレートを置く工程、
 - g) 該内部球の周りに該カップを結合してほぼ球状のコアを形成する工程、及び
 - h) 該コアの周りにカバーを成形する工程、
- を含むことを特徴とする方法。